



Source: CQG, Inc. © 2006 All rights reserved worldwide.

28日

ドル売りが散見されると欧州序盤にドル円は103.41円まで下げたが、欧米株価の上昇に伴うリスク・オンの円売りが出ると一転して買い戻しの動きに米長期金利の上昇も支えとなり、一時103.90円まで反発した。

29日

日米株価指数の上昇に伴ってリスクオンのドル売りが進行。クロス円の買いを受けて下げ渋る場面があったが戻りは鈍く、ドル売りがさらに強まると一時103.46円まで下押しした。

30日

本邦輸出企業の売りが散見されたうえ、対ユーロなどを中心にドル安が加速したためドル円は下落。一時102.96円まで値を下げたが、年末を控えたロンドン16時(日本時間1時)のフィキシングに絡んだ円売りのフローが観測されると一時103.36円付近まで持ち直した。

31日

ドル円はユーロ円などクロス円の下落につれて欧州序盤に一時103.00円まで下げたが、連日で年末を迎えたロンドン16時(日本時間1時)のフィキシングに絡んだ円売りが観測されると103.32円まで切り返した。

総括

先週のドル円は頭の重い展開となった。週明けこそ103.90円まで上げる場面があったが、ここ最近のドル売リトレンドの影響を大きく受けてその後は徐々に上値を切り下げる展開に。一時103円を割り込む場面もあった。一方で、年末にかけてはロンドンフィキシングで円売りのフローが持ち込まれたこともあり何とか下げ止まった。

先週の注目された経済指標結果

日付	時刻	曜	通貨	指標名	比	月	前回値	予想値	結果
28日	08:50	月	JPY	鉱工業生産速報	前月比	11月	4.0%	1.4%	0.0%
28日	21:00	月	ZAR	貿易収支	*	11月	361億ランド		367億ランド
29日	23:00	火	USD	ケースシラー住宅価格	前年比	10月	6.6%	6.9%	7.9%
30日	17:00	水	CHF	KOF景気先行指数	*	12月	103.5	100.5	104.3
30日	23:45	水	USD	シカゴPMI	*	12月	58.2	57.0	59.5
30日	24:00	水	USD	住宅販売保留指数	前月比	11月	-1.1%	0.0%	-2.6%
31日	22:30	木	USD	新規失業保険申請件数	*	前週分	80.3万件	83.3万件	78.7万件

一言コメント・・・年末年始で休暇入りしている市場関係者が多く、積極的な取引は見送られました。経済指標自体の発表も少なく、大きな反応は見られませんでした。

先週の注目された要人発言

28日22:19 ジョンソン英首相「英EU通商合意は我々の関係の新しい出発点」
 29日00:43 エルドアン・トルコ大統領「29日(火)にも英国との自由貿易協定(FTA)に署名」「ファイザーの新型コロナワクチンは1月に供給されるだろう」
 29日03:27 ラマポーザ南アフリカ大統領「新型コロナ、警戒レベルを1から3に引き上げ」
 29日05:45 バイデン次期米大統領「新政権移行チームは国家安全保障の重要な部分でトランプ政権から情報を得られていない」「コロナ支援策、個人への2000ドル給付を支持する」
 29日06:54 ベロシ米下院議長「下院は月曜日に給付金を2000ドルに引き上げる法案を提出する」
 29日16:21 中国外務省報道官「中国と欧州連合(EU)は、投資協定交渉で重大な進展があった」
 30日16:16 ハンコック英保健相「来春までに大多数の国民がワクチンを接種して、パンデミックを終息に向かわせる見込み」「アストラゼネカのワクチン接種は、来年1月4日から開始」
 30日23:15 レーン・フィンランド中銀総裁「ECBはユーロドルの水準を注視している」
 31日10:38 ワイトマン独連銀総裁「政府は中銀が永久に低金利を維持することを期待すべきではない」「パンデミック時のドイツの債務負担は、2008年の金融危機時よりも小さいと予想」「ウイルスの第2波が第1波よりも多くの経済的損害を与えるとは予想していない」
 「パンデミックでの危機が終われば、ドイツ政府の緊急財政措置は終了しなければならない」

一言コメント・・・トルコと英国がFTAを締結したことがリラ買いを誘い、リラ円は9月16日以来の高値を付ける場面がありました。また、英国とEUのFTAが暫定発効し、関税発生による物流の大混乱は避けられることになりました。これを受けて、ポンドドルはおよそ2年8カ月ぶりの高値を付ける場面がありました。

今週の経済指標

日付	時刻	曜	通貨	指標名	比	月	前回値	改定値	予想値
5日	24:00	火	USD	ISM製造業景況指数	*	12月	57.5		56.5
6日	22:15	水	USD	ADP雇用統計	前月比	12月	30.7万人		5.0万人
6日	28:00	水	USD	FOMC議事要旨	*	*	*	*	*
7日	19:00	木	EUR	HICP速報値	前年比	12月	-0.3%		-0.2%
7日	24:00	木	USD	ISM非製造業景況指数	*	12月	55.9		54.5
8日	22:30	金	CAD	新規雇用者数	*	12月	6.21万人		-2.00万人
8日	22:30	金	USD	非農業部門雇用者数変化	前月比	12月	24.5万人		5.0万人

今週の注目は・・・米雇用統計

週刊マーケットアナリシス 会員専用版レポート

会員サイトログイン後のページで
ご確認ください

- 今週のドル円相場見通し
- 今週のGI24コメンテーターの一言
 - 荻野金男
 - 和田仁志
- 今週の注目経済指標
- 今週のテクニカルポイント
- 先週のコメント
 - 今井雅人
 - ポジションTalk

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ

株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、（株）DZHフィナンシャルリサーチは一切の責任を負いません。